

はじめに



今、地球規模の環境問題を考えるとき大切なのは、地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。そして地球全体でこれらに取り組んでいくことです。

特に多様な生物は、それぞれが生態系の中で大切な役割を担っており、相互に影響しあって、私たち人間の生存にも欠かすことができない自然環境のバランスを維持してくれています。

今日の様々な環境問題は、大量生産・大量消費型の社会経済により、自然界のバランスをくずしてしまったことから生じており、その原因は私たちの日常生活や事業活動に起因するものであるといえます。このため、すべての人が当事者としてそれぞれの立場で日常的に環境に配慮した行動をとっていかねばなりません。

本県では、地球温暖化を防止するために、千葉県地球温暖化防止計画を道しるべとして温暖化防止対策を進めています。また、三番瀬の再生に向けて、県民、地元住民、漁業関係者、環境保護団体関係者等と協働して取り組んでいる手法などを取り入れながら、皆さんとともに生物多様性の保全を目指してまいります。

環境を守っていくための第一歩は、自然に目を向け自然や生きものと親しむことです。一人ひとりがこうした一歩を踏み出すことにより、美しいみどりと海に囲まれたふるさと千葉を、そしてかけがえのない地球を次の世代に引き継いでいきましょう。

今回の平成17年版千葉県環境白書では、「取り戻そう豊かな環境!つなげよう未来へ」として最近の取り組みを特集しました。

この白書を通じて、県民の皆様に、一人ひとりの行動と環境のかかわりについて改めて認識していただくとともに、環境保全のための活動が一層広がることを期待しております。

平成18年3月

千葉県知事 堂本 暁子